

視覚障害者支援センター(仮称)設置に向けた

要望活動報告

Vol.1

心から感謝 !!

署名 28,133 筆に

県健康福祉部長 実現に向けて検討を表明

皆さんにお願いした視覚障害者支援センター(仮称)の設置を求める署名は、皆さんの手から手へと広げられ、県内中に取り組みの輪が広がりました。

十一月十八日までに寄せられた署名は一万五八九一名に達しました。積み上げると厚さが四〇センチを超えるボリュームになりました。

この署名用紙を携え、十一月二十二日、島根県眼科医会・野田佐知子副会長と県視障協・小川会長、佐藤副会長、荒木事務局長が、島根県健康福祉部・小村浩二部長、半場祐子次長、村松敦子・障がい福祉課長にセンター設置を要望しました。

小村部長からは私たちの要望について一定の理解を示され、実現に向けて検討を進めるという発言をいただきました。

新聞に大きく報じられたこともあってか、その後も続々と署名が届き、当日提出した署名と合わせ、十二月十五日現在で二万八一三三筆に達しました。全国に換算すると五二〇万名を超える規模の広がりとなり、感謝、感謝の思いでいっぱいです。

これらの署名用紙も十二月十五日に島根県庁に届けました。

県との情報交換を開始

おかげさまで島根県との情報交換がはじまっています。今後、実現に向けた取り組みを粘り強く継続発展させていきます。

心からの感謝をお伝えし要望活動の報告といたします。引き続きご協力の輪を広げていただきますようお願いいたします。



小村部長に要望書を渡す小川会長。後方は佐藤副会長と島根県眼科医会の野田副会長



支援センター設置を要望する 左から佐藤副会長、小川会長、野田県眼科医会副会長。右から島根県健康福祉部 小村部長、半場次長。= 撮影 荒木 聡 令和3年11月22日

発行者 (公社) 島根県視覚障害者福祉協会
所在地 松江市南田町一四一番地一〇
電話 (〇八五二) 二四一八二六九
発行責任者 荒木 聡
発行日 令和四年一月一日